

## ～「新川さくら並木連合町内会」の取組が認定されました～

「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

平成31年2月15日（金）、北海道開発局において、「平成30年度 手づくり郷土賞 認定証伝達式」が行われました。

今回で33回目を迎える国土交通大臣表彰を受賞した「新川さくら並木連合町内会」は、「地域の人々が集い憩えるものを作り、郷土愛の醸成につなげたい」との強い思いから、平成10年より町内会が中心となり「新川桜並木造成事業」を始め、平成12年に完成しました。以降、住民が主体となり、クリーン作戦、さくら並木を記念した音楽祭、さくら並木沿いを歩くウォーキング大会、桜の生育調査や維持活動を実施するなど、さくら並木を核にしたまちづくり活動を行っています。



認定証および副賞の楯を受け取る佐久間会長と坂田顧問



水島北海道開発局長から認定証の伝達と副賞の贈呈後、受賞者を囲んで記念撮影を行いました。